

風土と伝統を生かし未来を創るオンリーワンの庁舎を目指し

新庁舎の実施設計概要がまとまりました

新庁舎建設に必要な機能や配置計画、
外観イメージなどを示した実施設計概要がまとまりました。
今後は関連手続きを行い、
2021年春の完成を目指して進めていきます。



外観イメージ

新庁舎の概要

建設地／旭市ニの2132番地
建築面積／約3、700㎡
延床面積／約12、900㎡(地下階約2、250㎡含む)
構造形式／鉄骨造(耐震構造)



まちを一望できる「屋上塔」のイメージ

階数／屋上塔、地上5階、地下1階
高さ／約26m
駐車台数／167台(来庁者用100台、公用車用67台)
〈建設スケジュール〉
契約／平成31年3月(予定)
建設工事／契約締結後、2020年12月(予定)
※くわしい内容は市ホームページで見ることができます。

利用者を迎える開放的な低層階

吹き抜けとガラスを多く使用した開放的な低層階と、機能を集約したコンパクトな上層階で構成します。

1階には市の歴史や偉人の企画展をはじめ、市政・観光情報を発信する場や、各種発表会、演奏会、税の申告相談、期日前投票など、幅広く利用できる市民活動の場を配置します。屋上塔には市内を一望できる展望室を設けます。



市の偉人などを紹介する「企画展示スペース」のイメージ

市民の安全安心を支える

新庁舎は通常の建物の1.5倍の耐震性能があり、非常用発電設備や非常用排水槽など、防災拠点として災害時に対応できる機能を備えます。

問い合わせ先

総務課新庁舎建設班

☎ 62・5390